

## 第 119 回お試しアカウント付き並列プログラミング講習会

### 「Altair HyperWorks 実行」実施報告

伊田 明弘

スーパーコンピューティングチーム

2019年6月26日(水)、東京大学情報基盤センター4階413遠隔会議室にて、第119回お試しアカウント付き並列プログラミング講習会「Altair HyperWorks 実行」が開催されました。

本講習会は、東京大学内および学外における当センターのスーパーコンピュータの利用を考えているユーザに加え、社会貢献の一環として、高性能計算や並列処理の技術習得を目的にした企業に所属する研究者、技術者の方が参加可能になっております。

受講者は、学部学生：1名、助教：1名、研究機関研究員：1名、企業の方：3名の参加者合計：6名でした。

Reedbush-Uスーパーコンピュータシステムの1カ月有効なお試しアカウントが与えられ、Reedbush-UでHyperWorksを実行する一連の操作を演習形式で習得するための講習が、半日の日程で行われました。

当日のプログラムを、以下に記します。

6月26日(水)

12:30-13:00 受付

13:00-14:00 Reedbush 概要とログイン

14:00-14:30 Reedbush へのアクセス環境の設定方法説明 (PuTTY、WinSCP を使用)

14:30-15:00 Reedbush のライセンスを参照して HyperWorks (HyperMesh) を起動

15:00-15:30 Altair HyperWorks 概要

15:30-17:00 サンプルデータを用いた演習

- ・インポート/エクスポート
- ・エクスポートしたデータを Reedbush へ転送し、実行
- ・実行結果データをローカル PC へ転送
- ・HyperWorks (HyperView) で結果を確認

講習会終了後にアンケートを実施しました。参加者の内4名から、講習会に関するアンケートをご提出いただきました。表1は質問項目と回答(5段階評価)の人数分布です。今回は、CAE経験がほとんどない方から10年の経験をお持ちの方々が参加されました。CAEを

用いてどのような解析を行っているかを訪ねた質問には、建設・バイオメカニクス・構造解析・衝撃解析と様々な分野が回答として得られました。難易度については、適切という回答が大半を占めました。全体的な満足度としては、概ね高評価でした（平均値は 3.4）。以下のご意見を頂きました。

- ・サポートしてくださる方が多くて助かりました。今後 1 か月使用させていただく際に質問など対応していただけたら嬉しいです。
- ・大学の計算機資源の活用方法がわかり大変満足。今後使用するか研究室内で検討したいと感じた。
- ・今回、mac の pc しか持っておらず講義形式での参加になるかと思っていたのですが、pc を貸与頂きました。

表 1 アンケート集計結果

	評点	1	2	3	4	5
(a) 講習会時間	短い⇔長い			4		
(b) 講習会講義内容（プレゼン）	簡単⇔難			4		
(c) 配布資料内容	簡単⇔難			4		
(e) 満足度（平均 3.75）	不満⇔満足			2	1	1

以上